

# 平成28年度 第6回環境循環系セミナー 学位論文発表会

## 点滴灌水を導入した露地栽培における効率的施肥に関する研究

講演者：渡邊 修一

(環境循環系制御学専攻、農研機構 西日本農業研究センター)

日時：平成29年1月31日(火) 10:00~11:00

場所：生物生産学部 C314講義室

本研究では、作物の株元に水と肥料を同時に供給できる点滴灌水に着目し、これにより効率的施肥を達成することを目的とした。はじめに、栽培現場で適用可能な「根の簡易調査法」を開発し、露地ナス栽培圃場での根系調査を行った。次に、窒素溶脱による地下水の汚染が問題視されるカンキツ園で「周年マルチ点滴灌水同時施肥法」の導入による窒素施肥量の削減と窒素溶脱に及ぼす影響を調査した。さらに、リン酸肥料の多施用による土壌へのリン酸蓄積が問題視される野菜畑において、露地ナス栽培圃場を対象に「日射制御型拍動自動灌水装置」を用いた点滴灌水の導入によるリン酸減肥が作物の生育・収量に及ぼす影響とリン酸の吸収利用に対する影響について調査した。

\* 問合せ先：和崎 淳 (植物環境評価論研究室) , 内線4370, E-mail: junw@hiroshima-u.ac.jp

\* 本発表会は生物圏科学研究科の共同セミナーの認定科目です。